

商業

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

（1）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、グラフや具体例を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

（2）問題の内容

あなたは、商業高校の第1学年の「ビジネス基礎」の教科担任です。

「3章 経済と流通の基礎 1節 経済の仕組みとビジネス 4. 価格の決定と変動の仕組み 1 需要と供給（教科書 p.63）」の授業の中で、次の【条件】に沿って生徒全体を指導しなさい。なお、ホワイトボード、机上の教科書を用いても構いません。

【条件】

- ①本時のねらいは「需要と供給及び価格の決定の仕組みについて理解する」とする。
- ②場面は本時の導入時とし、生徒が主体的・対話的に取組める授業の導入とする。
- ③需要と供給及び価格の決定の仕組みについて、グラフや具体例を示し指導する。

商業

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

（1）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、具体例を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

（2）問題の内容

あなたは、商業高校の第1学年の「ビジネス基礎」の教科担任です。

「3章 経済と流通の基礎 2節 経済活動と流通 2. 流通の役割 1 生産と消費の間にある隔たり（教科書 p.68）」の授業の中で、次の【条件】に沿って生徒全体を指導しなさい。なお、ホワイトボード、机上の教科書を用いても構いません。

【条件】

- ①本時のねらいは「流通の役割及び生産と消費の間にある隔たりについて理解する」とする。
- ②場面は本時の導入時とし、生徒が主体的・対話的に取組める授業の導入とする。
- ③流通の役割及び生産と消費の間にある5つの隔たりのうち、1つ以上の隔たりについて、具体例を示し指導する。

商業

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

（1）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、具体例を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

（2）問題の内容

あなたは、商業高校の第1学年の「ビジネス基礎」の教科担任です。

「4章 さまざまなビジネス 2節 小売業 1. 小売業のビジネス（教科書 p.85, p.86）」の授業の中で、次の【条件】に沿って生徒全体を指導しなさい。なお、ホワイトボード、机上の教科書を用いても構いません。

【条件】

- ①本時のねらいは「小売業の役割及びチェーン化の3つの方式について理解する」とする。
- ②場面は本時の導入時とし、生徒が主体的・対話的に取組める授業の導入とする。
- ③チェーン化の3つの方式のうち、1つ以上の方式について、具体例を示し指導する。